



青 雲

第9号 令和5年12月25日発行

キャリア教育 の充実

「キャリア教育」という言葉が使われ出したのは平成11年頃です。学校における教育活動が「生きること」や「働くこと」と疎遠になり、十分な取り組みができていないとの指摘を受けてのことでした。

現在、本市ではCSW(キャリアスタートウィーク)事業が、市の全面的なバックアップのもとたくさんの事業所からの協力を得て実施されています。また、その体験を後輩に伝えることで、自分の学びを再確認したり、職場体験に対する興味を高めたりするために1年生に向けた発表会も開催しました。

1年生は企業ガイダンスを通じ、各事業所の仕事の内容や働きがいについて、現場の方々から直接お話を伺うこともできました。

先日実施した高校生の「教師ミニミニ体験」も、早い段階から職業に関する興味や関心を高める上で効果が期待されています。

キャリア教育は「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」とされています。

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことが大きな目的です。

生徒たちの成長の段階に応じて、自己と社会との関係をとらえ、自分を望ましい方向に位置づけていくことができるよう、これからも様々な活動を通じながらキャリア教育を充実させていきたいと考えています。

相手の立場を考えて

12月1日(金)、市健康長寿課の職員2名をお招きし、2年生を対象に「認知症サポーター中学生養成講座」を開催しました。認知症サポーターとは、認知症についての正しい知識や対応の仕方を理解し、偏見をもたずに認知症の人を温かく見守る応援者のことを指します。

生徒たちは、認知症の正しい知識を教わり、認知症の方にどのようなことができるかをロールプレイングを交えながら学びました。何か特別なことをするのではなく、「日常生活で自分のできる範囲で認知症の方への声掛けをすること」や、「相手の立場や気持ちを考えて行動すること」の大切さを学ぶことができました。



ふるさとで働く

12月8日(金)、1年生を対象に天王南中学校と合同で「地域企業ガイダンス」が行われました。この事業は、地元の企業との対話を通して地元で働く魅力や仕事へのやりがいなどを知ってもらい、ふるさと及び地域社会の一員としての自覚と主体的な態度を育むことを目的とするものです。

当日は地元企業や団体が15か所のブースを構え、「業務の内容」や「仕事への誇りや働きがい、やりがい」などを生徒たちに伝えてくださいました。生徒たちは、自分で選択した企業の担当者の説明をしっかりと聴き、「働く」ことに対して思いをめぐらせることができたようです。



あきたこまち生産者協会



ユナイテッド計画

潟上市中3応援プロジェクト

家庭教育支援に取り組む「NPO団体はにかむ」(佐藤存代表)から、3年生に桜の花をかたどった飾り付きのメッセージカードが届けられました。

メッセージカードや桜の花はたくさんの方々の協力を得て作成されたもので、活動は今年で3年目となります。潟上の宝物である子どもたちが、今後の人生において素敵な花を咲かせられますように！3年生には地域の方々からの応援をしっかりと受けとめ、自分で選んだ道を力強く進んでほしいと思います。



TORIMOTSU



秋田基準寝具



チョウセイ



トヨタカラー秋田

将来の生活において、自分の興味・適性・能力などを生かした進路に進むことは、充実した生活を築き上げるためにも、とても大切なことです。将来の生き方は自分自身で考え、選択していかねばなりません。この先、生徒たちは様々な状況で選択決定を迫られる場面に出会います。この機会に、今までの自分を振り返りながら、将来の自分について夢や目標をもって考えてほしいと思います。ご家庭でも話題にしてみてくださいはいかがでしょうか。

学校保健・安全委員会

12月4日(月)、学校保健・安全委員会を開催しました。この会は、学校における主に生徒の健康や安全の問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織です。始めに養護教諭から今年度の「学校保健・安全計画」「定期健康診断結果」「学校保健活動」が報告されました。その後の協議では、夜の生活習慣が乱れがちな生徒が多いため、生徒たちが自らの生活習慣を見直し、改善点を考える取組を継続してほしいという意見がたくさんありました。

学校医の佐々木先生からは、メディアコントロールの取組は単発でなく繰り返し家庭へ啓発することが大切で、意味があるというご意見がありました。今後も、ご家庭や学校医の先生方、様々な方の協力を得ながら学校教育に取り組んでいきたいと思っております。



「書き損じはがき」拠出運動へのご協力のお願い

日ごろより、PTA活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、県PTA連合会では、今年度も「書き損じはがき」拠出運動を実施しています。この運動は、郡市PTA連合会の財政基盤の強化を図り、諸活動を通して子どもたちへの還元を考えて実施するものです。保護者の皆様には趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

○収集するはがき
書き損じはがき(年賀はがき・普通のはがき)
古い未使用のはがき

○収集期間
令和5年12月～令和6年1月31日

* 拠出されたはがきに記載されている個人情報、一切使用いたしません。直接またはお子様を通して学校にお届けください。

教師ミニミニ体験

12月20日(水)から22日(金)にかけての3日間、将来教師になりたいと考えている高校生が、教師ミニミニ体験を行いました。今年度は4名の高校生たちが本校を訪れ、授業参観や授業補助を行ったほか、学活、給食、清掃などの指導を体験しました。生徒たちは年齢が近い高校生たちとすぐに打ち解け、高校生活について質問したり分からない問題の解き方を教わったりしていました。

高校生たちは生徒や学級の雰囲気がよく分からない中、自分で授業を進め、教えることの楽しさ、難しさを体験したようです。終了後には、4人からは「教師になりたいという気持ちが強まった」「この経験を糧に夢に向かって努力したい」「理解してくれたときの生徒の表情がとても印象的だった」などの感想が聞かれました。



学校閉庁日のお知らせ

潟上市では、12月27日(水)から1月4日(木)までの9日間を、市内全小・中学校の学校閉庁日(子どもも教職員も学校に来ない日)に設定しています。学校閉庁日は、部活動の一斉休止日とし、お子さんが家庭・地域で過ごす日となります。この期間は、教職員が学校に不在となりますので、緊急の連絡がある場合は、さくらメールにてお願いします。なお、12月29日(金)から1月3日(水)までの期間は、市役所閉庁日のため市職員も不在となります。

友だちの活躍

- ◆第42回全国中学生人権作文コンテスト秋田県大会
奨励賞 2年 ○○○○
- ◆第46回秋田県アンサンブルコンテスト中央地区予選
銀賞 管打楽器8重奏
- ◆第2回北秋田市剣道優勝大会
団体戦女子の部 第3位
- ◆第29回岩手県少年少女レスリング選手権大会
50kg級 第1位 2年 ○○○○
65kg級 第2位 2年 ○○○○
- ◆第63回秋田県児童生徒美術展
入賞
紙ひも工芸
3年 ○○○○
ボックスアート
3年 ○○○○
3年 ○○○○
3年 ○○○○
アポリジナルアート
2年 ○○○○
佳作
紙ひも工芸
3年 ○○○○
3年 ○○○○
アポリジナルアート
2年 ○○○○
2年 ○○○○
2年 ○○○○

入賞作品は、1月5日(金)から7日(日)までの期間に開催される「秋田県児童生徒美術展」に展示されます。

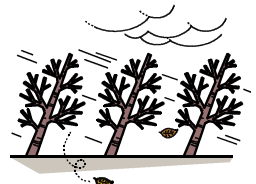
時間 5日(金)14:30～17:00
6日(土)9:00～17:00
7日(日)9:00～14:30
会場 秋田市文化創造館
秋田市千秋明徳町3-16

入場は無料です。駐車場はありませんので近隣の有料駐車場をご利用ください。

1月の主な行事予定



- 1日(月) 元日
冬季休業～13日
学校閉庁日、部活動休止日～4日
- 5日(金) 県児童生徒美術展～7日
- 6日(土) 北緯40度中学校バスケット交流記念大会～7日
- 7日(日) 部活動休止日
- 8日(月) 成人の日
- 10日(水) 部活動休養日 職員会議
- 13日(土) 本荘ウィンターカップ2024～14日
- 15日(月) 冬休み明け全校集会 火曜授業
- 16日(火) 3年生三者面談～19日 月曜授業
- 17日(水) 部活動休養日
- 18日(木) PTA文化部研修会
- 19日(金) 英語検定③
- 20日(土) 潟上カップ剣道大会
- 21日(日) 部活動休止日
- 24日(水) 新入生体験入学、保護者説明会
部活動休養日
- 30日(火) 3年生後学期期末テスト
(3年生実力テスト⑦)
- 31日(水) 生徒会各委員会
部活動休養日



保護者の皆様へ

お忙しい中、「学校の教育活動及び運営状況の評価」へのご協力ありがとうございました。今後とも、本校教育の充実・発展のために、より一層のご支援とご協力をお願いいたします。皆様どうぞよいお年をお迎えください。